

「Jokanスクール」で 私が伝えたいこと、教えたいこと

2009年 **3月15日** PM14:00-17:00
(日曜日)

- 会場** 御堂会館(南御堂) 同朋会館 講堂
- 住所** 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4丁目1番11号
- TEL** 06-6251-5820(代)
- 定員** 200名
- 受講料** 3,000円



アクセス

- 地下鉄御堂筋線「本町」
- 階段・号出口より南へ200m
- 地下鉄中央線「本町」
- 1階段・号出口より南へ50m

歯科衛生士ほど需要と供給のバランスが崩れている職業が他にあるでしょうか？確かに看護師不足も叫ばれて久しいです。

しかしこの数年、歯科衛生士養成校の定員割れが全国的に拡がりこの業界の深刻な問題となっています。少子化に伴う学生不足は何も歯科衛生士に限ったことではないかもしれませんが、それでも私は現場でこれだけ歯科衛生士不足が叫ばれる中、どうして歯科衛生士になりたいと思う高校生、ならせたいと思う親が少ないのであろうか…と居ても立ってもいられない気持ちになります。

昨秋、日本歯科新聞の一面に大きくこの問題が特集されて物語がもたれました。実は私この問題を、歯科衛生士自身に課せられたことが多いのではないかと捉えています。誰が乗り出そうと「特効薬」はないと思います。長い年月と目標を見据えた地道な努力が必要です。

今回のテーマ「Jokanスクール」で私が伝えたいこと、教えたいことは書き出しのこの何行かをベースに、歯科衛生士自身が今後どうあるべきか!? ということが骨子になっています。

それは決して大上段に構えることでも大声を張り上げることもありません。当たり前のことが当たり前になることをお伝えしたいし、お教えしたいのです。

「Jokanスクール」は、お陰様で本年から一年コースになりました。間違いない歯科衛生士のコースとしては日本一高額の研修ですが、その内容もまた日本一と自負しております。

教えていることは、「人間力」「医療職としての学力・知識」そして「技術力」私が最も大切にしている「バランス」です。これを人は「人間イズム」と呼びます。

この度は大変良い機会を頂きましたので、私のこれまでの歯科衛生士人生をまじえ、私の考え方教え方を様々な方向からお話しさせて頂きたいと思っています。

上間 京子



じょう かん きょうこ
上間 京子
フリーランス歯科衛生士

1951年 山口県緒川市生まれ
1970年 山口県立歯科大学卒業
山口県立中央病院歯科科長
神戸山手学院 歯学部教授
教職所の造形科の教員
2000年 フリーランス
2001年 スウェーデン
イェテボリ大学研修
2003年 ミシガン大学研修
2006年 ミシガン大学研修

「Jokanスクール」校長
オフィスハーモニー代表
医院顧問
医院研修など多数

【著書】

- 上間京子のシャープニングそのまんま講座(デンタルダイヤモンド社)
- 上間京子のSRPそのまんま講座(デンタルダイヤモンド社)
- 上間京子のシャープニングSRP<DVD> 2009年1月26日発売予定

【原稿など】

- 原稿:日本歯科新聞社に「上間京子のちょっと differently」好評連載中
- 2009年1月より、MMIPO歯科経営研究会の「MMIPOデンタルだより」に連載予定

その他、講演、執筆も多数

主催



尾崎齒材株式会社

<http://www.ozaki-ds.com/>

(本社) 大阪府吹田市垂水町3丁目7-41
(神戸営業所) 神戸市灘区中原通6丁目1-11

TEL 06-6386-0418 / FAX 06-6386-0578
TEL 078-801-8282 / FAX 078-801-0209

記念セミナー・申込書

3/15(日)

歯科医院名

ご住所 〒

TEL()

お名前

「Jokanスクール」で私が伝えたいこと、教えたいこと

お申し込みは FAX: 06-6386-0578 尾崎齒材(株)まで